

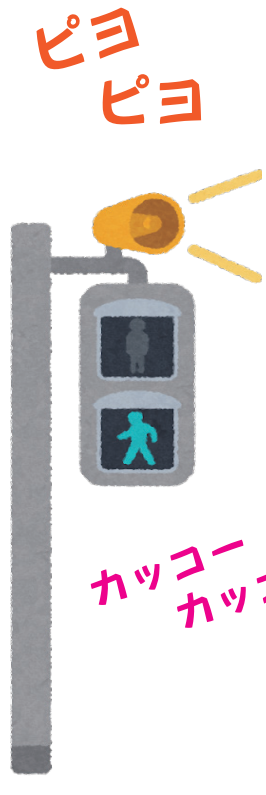
# 視覚障害者が安心・安全に歩ける町にするために

## 音響式信号機(視覚障害者用付加装置付信号)を増やして!

信号のある横断歩道で、歩行者がわたってもいい時に「ピヨピヨ・カッコー」と鳴る音は、視覚障害者にとっては欠かせない「耳で聞く青信号」です。

しかしせっかく音が鳴る信号機でも、夕方から翌朝まで鳴らないようにしてあるものもあり、音がしない時間帯に、信号が青だと勘違いして渡った視覚障害者が車にはねられ、死亡するという事故も起きています。

視覚障害者にとって「命綱」ともいえる「音」。青になったことが誰にでもわかるよう、もっと多くの信号機に音をつけることができないものなのでしょうか。ごいっしょに考えていきたいと思っています。



### 3点セットで設置を求めています

1. 音で「青」を知らせる信号機
2. エスコートゾーン
3. 歩道には点字ブロックを



### 「ピヨピヨ・カッコー」は「耳で聞く信号」

歩行者用の信号が「青」になると鳴りはじめる「ピヨピヨ」「カッコー」の音やメロディーは視覚障害者が 信号・横断歩道をわたるときに

- 歩行者用信号が「青」になった
  - 音のする方向に歩けば まっすぐわたれる
- ということを知らせてくれる だいじな音です。

安心して歩けるまちづくり  
交差点・道路・駅などの改善を  
求めて活動しています。



◀信号が「青」  
に変わったこと  
をスマートフォンで聞く  
方式の信号機  
の調査。

▶押しボタンをさがして  
押すと「青」になった  
ときにピヨピヨ・カッ  
コーが鳴る方式の信号  
機の調査。



◀新宿の長距離バ  
スターミナル「バ  
スタ」のバリアフ  
リー調査。

▶障害のある人の「歩  
行の安全」を求め  
て国土交通省の担  
当者に要請。



# 視覚障害のある人はどうやって横断歩道を渡っているのでしょうか

## 慣れているつもりで交差点で・・・

### Aさんのケース

慣れているはずの交差点なのに、その日はしばらく進んでも向かい側の歩道がなかなか出てきません。すると並行している3車線の道路を走るたくさんの車の音がピタッと静かになりました。その異変に気がついた私は、一体何が起きたのかわからなくてその場に立ち尽くしてしまいました。

男性の方が車から降りてきて、どこへ行くのか、ここは道の真ん中だよと教えてくれたのです。その時初めて私は並行して走っている広い道路に斜めに出ていたのだとわかりました。男性に歩道に誘導していただいたと同時に、いっせいに車が動き出したのです。



## 歩道の切れ目の「隅切り」で方向を見失い・・・

### Bさんのケース

最近では道幅が広くなればなるほど交差点では大きく「隅切り」がしてあります。「点字ブロックの感じ」や「段差の具合」によっては、交差点に入ったことに気付かないこともあります。結局慣れた道でも、そろそろ交差点かな、と注意をしながら、押しボタンのあるあたりから渡り始めるようにしています。

隅切りのカーブ



全国に信号機は207421基あります。  
そのうち音響式信号機は20838基。  
1割の信号機しか音が鳴りません。

(全国の信号数は令和3年末、音響式信号機の数 は令和4年末)

## 音のならない歩車分離式信号の交差点で・・・

### Cさんのケース

横断歩道を渡ろうとした際のことです。歩車分離式信号とは知らず、車の音がしないから大丈夫・・・と渡り始めたところ、  
「危ない！ 赤よ！」と叫ぶ声が聞こえました。急いで渡ろうとしてきた自転車と危うく接触しそうになったようでした。



音響式信号機・エスコートゾーン・点字ブロックを増やして  
安心して歩ける町に

発行▶一般社団法人全日本視覚障害者協議会 まちづくり委員会  
170-0003 東京都豊島区駒込 1-19-15 直枝ビル  
TEL 03-6912-2541 FAX 03-6912-2540